

文教警察委員会会議記録

文教警察委員長 三浦 正臣

1 日 時

令和2年3月27日（金） 午前10時13分から
午前10時26分まで

2 場 所

第2委員会室

3 出席した委員の氏名

三浦正臣、嶋幸一、阿部長夫、阿部英仁、成迫健児、小嶋秀行

4 欠席した委員の氏名

高橋肇

5 出席した委員外議員の氏名

堤栄三

6 出席した執行部関係者の職・氏名

教育長 工藤利明 ほか関係者

7 会議に付した事件の件名

別紙次第のとおり

8 会議の概要及び結果

- (1) 第61号議案のうち本委員会関係部分については、可決すべきものと全会一致をもって決定した。

9 その他必要な事項

な し

10 担当書記

議事課議事調整班 主幹 秋本昇二郎
政策調査課調査広報班 主事 佐藤千種

文教警察委員会次第

日時：令和2年3月27日（金）本会議休憩中

場所：第2委員会室

1 開 会

2 教育委員会関係

(1) 付託案件の審査

第 61号議案 令和元年度大分県一般会計補正予算（第5号）
（本委員会関係部分）

(2) その他

3 閉 会

会議の概要及び結果

三浦委員長 ただいまから、文教警察委員会を開きます。本日は都合により、高橋委員が欠席しています。

また、委員外議員として堤議員に出席いただいています。委員外議員の方が発言を希望する場合は、委員の質疑の終了後に挙手し、私から指名を受けた後、長時間にわたらないよう要点を簡潔に御発言願います。

本日審査いただく案件は、付託を受けた議案1件です。

この際、案件全部を一括議題とし、これより教育委員会関係の審査に入ります。

まず、付託案件の審査を行います。第61号議案令和元年度大分県一般会計補正予算（第5号）のうち、教育委員会関係部分について執行部の説明を求めます。

工藤教育長 一言御挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、県教育委員会では国の要請と県対策本部の決定を受け、3月2日から学校一斉臨時休業の措置を取ってきました。この間、春休みに入るまで、何とか学校を再開できないかと様々な検討を行いましたが、19日以降の相次ぐ感染症の発生を受けて、子どもたちの感染リスクを避けるため、県立学校では終業式及び離任式、学校での教科書販売を中止しました。

24日には、文部科学省から学校再開のガイドラインが示されましたが、県教育委員会としては、県内の発生状況を注視している状況であり、人事異動を受けて、新学期に向けた体制準備を滞りなく行うよう指示しています。

本日は、新型コロナウイルス感染症対策に関連した補正予算案について説明します。

詳細は担当課長から説明します。どうぞよろしく願います。

佐藤教育財務課長 第61号議案令和元年度大分県一般会計補正予算（第5号）について説明します。

文教警察委員会資料の1ページをお開きくだ

さい。

表の下から3段目に二重線で囲っていますが、補正予算計上額は、右から2列目の補正予算額欄にあるとおり2億7,963万9千円の増額です。

内訳は、その下にあるとおり事業費であり、本県における、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために実施している、学校の臨時休業に伴う課題に対応するための経費を補正するものです。

この結果、補正後の予算総額は、その右の欄にあるように1,145億5,325万6千円となります。個別事業の説明については、次の2ページの令和元年度一般会計3月補正予算案の概要で説明しますので、そちらを御覧ください。

(1) 歳出予算の補正です。1番の公立学校等臨時・特別入学支度金給付事業2億7,359万9千円です。

これは、この4月に県内の国公立の小・中・高等学校、特別支援学校などに入学する児童生徒に、新年度からの学習準備などに活用できる商品券を交付するものです。今回の感染拡大防止に伴い、経済活動が低迷する中、学校の臨時休業により仕事を休まざるを得ない家庭にとって、経済的な負担は大変厳しいものがあると思います。そのような家庭の経済的な負担を少しでも軽減し、入学という新しい門出を迎える子どもたちの笑顔と元気を後押ししたいと考えます。

対象者の内訳ですが、次の3ページを御覧ください。

3ページの中ほどの2番、給付対象者です。教育委員会では、県立学校、市町村立学校、国立学校の計421校の2万6,057人分を措置しますが、国公立、私立の区別なく全ての新入生を対象とし、一人当たり1万円相当の商品券を交付します。できる限り速やかに届けられるよう、準備を進めていきたいと考えています。

資料2ページにお戻りください。2番の学校給食費604万円です。

これは、学校給食の再開に向け、県立学校の給食調理業者の衛生管理を強化するため、感染防止も踏まえた衛生管理の徹底・改善を図るための研修の開催に係る経費、また、アルコール溶液・手袋等の消耗品や、自動手洗消毒器等の購入に要する経費を助成するものです。

続いて、(2)繰越明許費について説明します。

第10款教育費第1項教育総務費の公立学校等臨時・特別入学支度金給付事業費2億7,359万9千円及び第8項保健体育費の学校給食費604万円は、ただいま説明したとおり年度末の予算ということから事業実施が令和2年度となるため、事業費の繰越しをお願いするものです。

三浦委員長 以上で説明は終わりました。

これより質疑に入ります。委員の皆さまから質疑、御意見等はありませんか。

阿部(長)委員 まず、公立学校臨時・特別入学支度金給付事業、これは非常に喜ぶことだと思っ、評価したいと思いますが、商品券ということですけど、現金給付であればどんなことでも使えますが、商品券であれば我々田舎に住んでいると、使えないお店もあるわけですね。どんな商品券かなあと。商品券にした理由等について。

佐藤教育財務課長 2点について御説明します。まず、現金給付と商品券、それもいろいろと検討したんですけども、現金給付だと、保護者の方から口座を伺ったり、口座の方に振り込んだりという手間がかかります。すぐには取り組めないことがございますので、それよりはなるべく早く皆さまのお手元に、1万円相当の商品券を届けた方がよいのではないかとということで商品券で準備しています。

2点目のどのような商品券にするかということですが、既存のもので、なるべく多くのお店で使えるものはどういったものがあるか今検討している段階です。クーポン券とかということで、県が独自発行することとなると印刷等に時間が

かかりますので、既存のものを使って、なるべく早くお子様のいらっしゃる家庭にお配りしたいと考えています。(「分かりました」と言う者あり)

成迫委員 私も同じ部分で、各市で就学援助とかで新入学準備金ですね。そういった項目で支給されている市がほとんどだと思うんですけど、そういったものを受け取っている保護者でも、今回の給付金は受け取ることになるのでしょうか。

佐藤教育財務課長 就学援助ということで、生活保護家庭とか住民税が非課税家庭の方、そういった方もいらっしゃいます。また、就学支援金の方では、910万円以上の高所得者の方には高校授業料を免除をしないという様々な制度がございます。それでも今回の制度は、入学される方一律に、皆さんにお配りしようと考えています。

小嶋委員 一つ確認ですけど、さきほど阿部委員の話で、県が印刷するわけでないということでした。既存というのは、例えばJCBで既存のカードがありますよね。JCBのカードという類いのものでいいんですか。

佐藤教育財務課長 はい、そのように考えています。

三浦委員長 ほかによろしいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

三浦委員長 委員外議員の方はありませんか。

堤委員外議員 一つだけ。この学校給食の調理業者、これは県立学校や特別支援学校なんかを対象になるかと思うんですけども、対象業者はどういう業者か。

加藤体育保健課長 対象業者は、パン及び米飯の加工業者ということで、県立では8業者が対象です。

堤委員外議員 2番の45万円は、具体的にどのような機械設備ですか。

加藤体育保健課長 自動で手指を消毒できるような機械です。

三浦委員長 いいですか。(「はい、いいです」と言う者あり)

三浦委員長 ほかに質疑等もないので、これよ

り採決します。

本案のうち本委員会関係部分については、原案のとおり可決すべきものと決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

三浦委員長 御異議がないので、本案のうち本委員会関係部分については、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で付託案件の審査は終わりました。この際、ほかに何かありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

三浦委員長 ちょっと1点いいですか。もう、昨日修了式等も義務教育では終わっているんですけど、県立学校の再開のめどというか時期というか、教育長の御判断。4月8日から義務教育は始業式が始まると思うんですけど、県立学校は一律どのような状況なのか伺いたいんですけど。

工藤教育長 御心配をいただきまして、ありがとうございます。

例年は4月8日が始業式、そして9日がほとんどの高校で、同日9日から中学校が入学があり、10日が小学校と。若干のずれはありますが、大体その流れが例年の流れになります。それをにらみながらうまくいくかどうかと、連日協議をしている状況です。と言うのは福祉サイドの方で発生がなくなると言う状況があれば一番うれしいんですが、今まだそういう判断がつかないので、そこに向けてできることは何か。体制としてできることは準備をするんだけど、今時点でいつ再開をするということを明言するのは、厳しい状況がもうしばらく続いているなあという感じです。皆さんのいろんな思い、御意見というのも寄せられていますので、我々も早くやりたいと思っておりますけども、それが逆に拡散させることになっても悪いということで、正に連日検討を重ねているということでありませう。

三浦委員長 はい。ほかにいいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

三浦委員長 それでは、教育委員会関係の審査を終わります。

以上で本日の日程は終了しました。これで委員会を終わります。お疲れさまでした。